

「トヨナカ写真／マチの肖像」

1950 年から 2000 年までの豊中の変遷を約 70 点の写真で紹介

豊中市と大阪大学総合学術博物館は、展覧会「トヨナカ写真／マチの肖像 1950－2000」を共同で開催します。

本展覧会開催にあたり、市民が撮影した貴重な写真・映像を事前に公募。服部天神のだんじりでにぎわっている様子や駅前風景、千里ニュータウンの建設現場など、市民が記録した街の写真を市所蔵の資料などと合わせて約 70 点展示し、1950 年から 2000 年の半世紀に変貌していった豊中の街と暮らしを振り返ります。

※豊中市と大阪大学は、平成 19 年（2007 年）に締結した包括連携協定を基に、主に豊中市の歴史や文化をテーマとした展覧会などを行っています。



展覧会の概要

会 期：7 月 17 日（水）～8 月 17 日（土）

会 場：大阪大学総合学術博物館

待兼山修学館 3 階 多目的室（豊中市待兼山町 1-20）

開館時間：10 時 30 分～17 時（入館は 16 時 30 分まで）

※日曜・祝休日、8 月 13 日（火）～15 日（木）は休館

入 館 料：無料

関連イベント（※参加無料）

【ミュージアム・トーク】

会 場：大阪大学総合学術博物館 待兼山修学館 3 階 多目的室

日 時：7 月 27 日（土）、8 月 3 日（土）いずれも 14 時～（30 分程度）

解 説 者：大阪大学総合学術博物館 副館長 船越幹央さん

参 加：事前申し込み不要

内 容：展覧会の見どころを紹介

7 月 16 日（火）14 時～ 関係者・メディア向け内覧会を開催します。

参加を希望される場合は、7 月 10 日（水）までに下記の問い合わせ先にメールでご連絡ください（所属、担当者名、電話番号を記入）。

2